

5. 都市・地域づくりの課題

5-1 都市づくりの課題

これまで整理してきたように、本町においては、「県の東端部に位置する立地特性」「4村の合併による成立過程が色濃く残った集落分散型の都市構造」「水害等を中心とする都市防災」に起因する構造的課題が多くみられます。

今後の都市づくりに向けて、これらを抜本的に解消するのではなく、むしろ構造的特性を前提に「都市間・集落間連携を強化」し、田園や河川等の本町の原風景をいかしながら、だれもが安全・安心で快適に暮らせる都市を目指すことが必要です。

土地利用上の主要課題	◆ 新たな拠点形成に整合した土地利用の枠組みの構築
	◆ 旧市街地と板倉ニュータウンとの交流・連携を促進する一体的な土地利用の枠組みの構築
	◆ 市街化区域を中心とする効率的な土地利用の推進と集落コミュニティを維持するための土地利用の枠組みの構築
	◆ フラワーロードによる館林東部商業拠点とのアクセス機能の向上を活用した沿道における都市的土地利用の推進
	◆ 周辺集落と調和し、防災性にも優れた優良農地の維持
	◆ 面的な整備を含め、旧市街地におけるまちなか居住を支援するための土地利用の規制・誘導方策の構築
都市基盤上の主要課題	◆ 高齢者や身障者が気軽に買い物ができる魅力ある商業空間の再構築
	◆ 隣接県との交流・連携を促進するとともに、産業育成を支援する都市間連携軸の強化
	◆ 集落と既成市街地や板倉ニュータウンとの連携を促進し、活性化を支援するための都市内連携軸の強化
	◆ 災害時の防災拠点の他、生涯学習等にも活用できる既存ストックの有効利用
	◆ 災害時に有効に機能する輸送路及び避難路のネットワーク整備
	◆ 安心して暮らせるまちづくり（防犯）
	◆ だれもが安心して利用でき、やすらぎが感じられる道路空間の形成
	◆ 高齢者や身障者が身近に利用できる利便性の高いバス網の構築と交通結節点の整備
	◆ 産業直販施設等への支援やまちの資産を有効活用するための観光ネットワーク整備
	◆ 新たな産業施設の立地に伴う周辺住宅や農地等への影響を軽減するための環境対策
	◆ 新たな産業を育成するとともに、コンパクトな市街地形成を支えるための高度情報基盤の整備
自然環境、歴史・文化遺産の保全、観光資源としての利活用上の主要課題	◆ 良好な生活環境を創出するための汚水処理の推進
	◆ 町固有の景観を維持・増進することに加え、良好な景観を創出するための規制方策の検討
	◆ 水辺環境や歴史・文化遺産を保全するための方策の検討
	◆ 水辺環境や歴史・文化遺産を観光資源として利活用するための方策の検討

【町域全体に共通する主要課題】

(土地利用上の課題)

- : 市街化区域を中心とする効率的な土地利用の推進と市街化調整区域内の集落コミュニティを維持するための土地利用の枠組みの構築
- : 周辺集落と調和し、防災性にも優れた良好な田園環境の維持

(都市基盤上の課題：位置及び区域がほぼ特定されるもの)

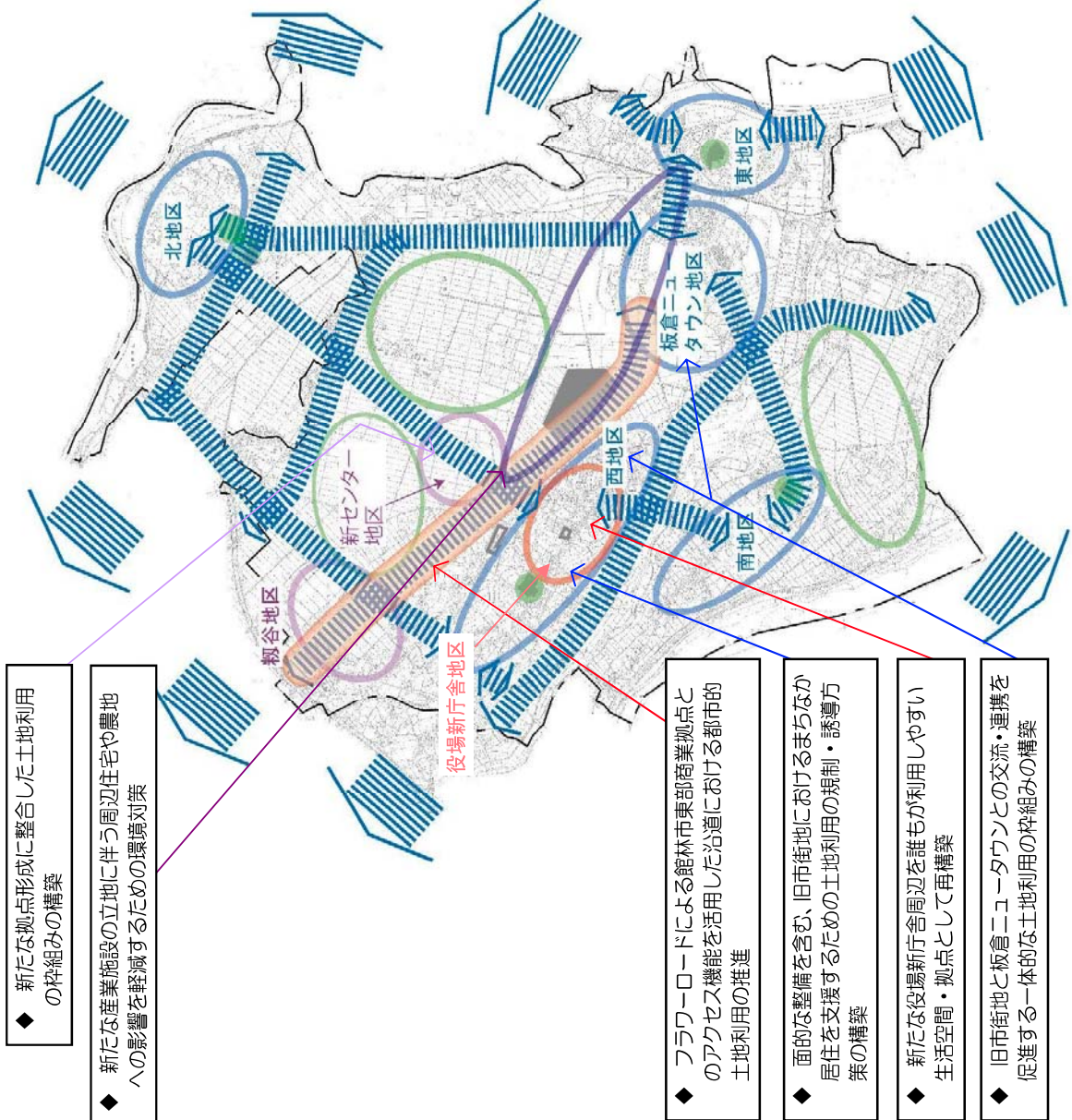
- : 隣接県との交流・連携を促進するとともに、産業育成等を支援する都市間連携軸の強化
- : 集落と既成市街地や板倉ニュータウンとの連携を促進し、活性化を支援するための都市内連携軸の強化
- : 新たな産業施設の立地に伴う周辺住宅地や農地等への影響を軽減するための環境対策
- : 災害時の防災拠点の地、生涯学習等にも活用できる既存ストックの有効活用

(都市基盤上の課題：位置及び区域が全域に及ぶもの)

- : 災害時に有効に機能する輸送路及び避難路のネットワーク整備
- : 安心して暮らせるまちづくり (防災)
- : 高齢者や身障者が身近に利用できる利便性の高いバス網の構築と交通結節点の整備
- : 産業直販施設等の支援やまちの資産を有効活用するための観光ネットワークの整備
- : だれもが安心して利用でき、やすらぎが感じられる道路空間の形成
- : 新たな産業を育成するとともに、コンパクトな市街地形成を支えるための高度情報基盤の整備
- : 良好な生活環境を創出するための汚水処理の推進

(自然環境、歴史・文化遺産の保全・利活用上の主要課題)

- : 町固有の景観を維持・増進することに加え、良好な景観を創出するための規制の方策の検討
- : 水辺環境や歴史・文化遺産を保全するための方策の検討
- : 水辺環境や歴史・文化遺産を観光資源として利活用するための方策の検討



◆ 新たな拠点形成に整合した土地利用の枠組みの構築

◆ 新たな産業施設の立地に伴う周辺住宅や農地への影響を軽減するための環境対策

◆ フラワーロードによる館林市東部商業拠点とのアクセス機能を活用した沿道における都市的土地利用の推進

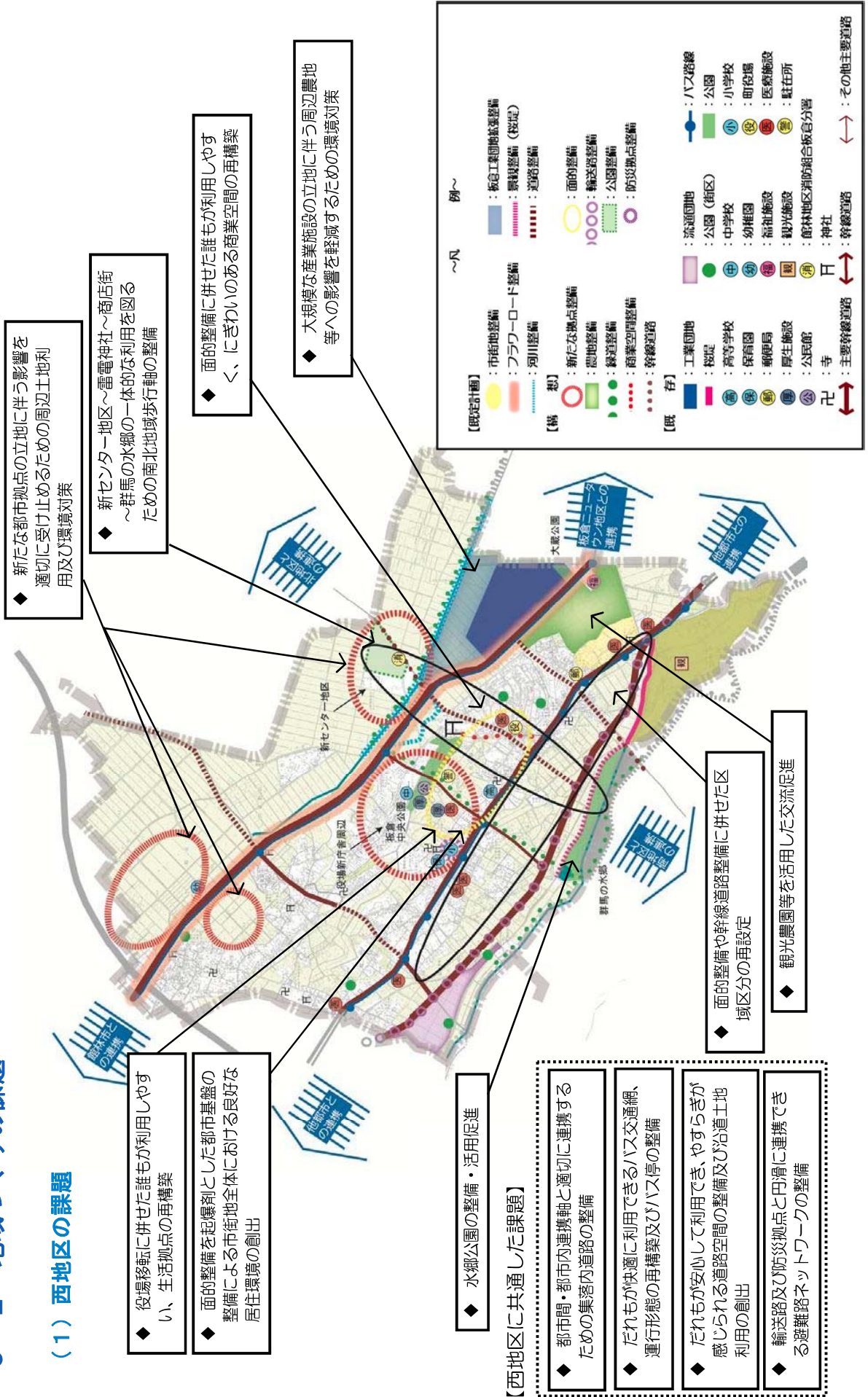
◆ 面的な整備を含む、旧市街地におけるまちなか居住を支援するための土地利用の規制・誘導方策の構築

◆ 新たな役場新庁舎周辺を誰もが利用しやすい生活空間・拠点として再構築

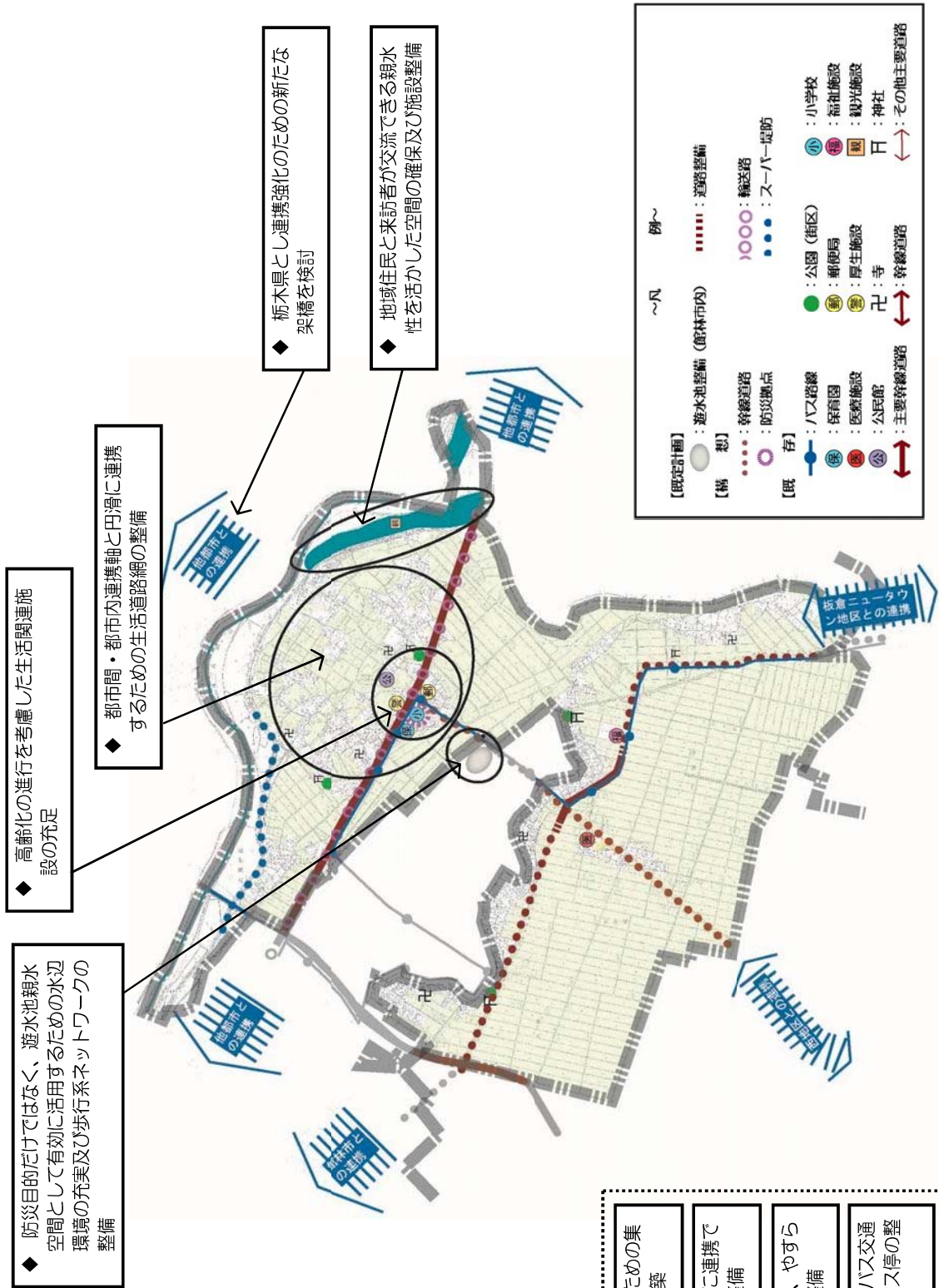
◆ 旧市街地と板倉ニュータウンとの交流・連携を促進する一体的な土地利用の枠組みの構築

5-2 地域づくりの課題

(1) 西地区の課題



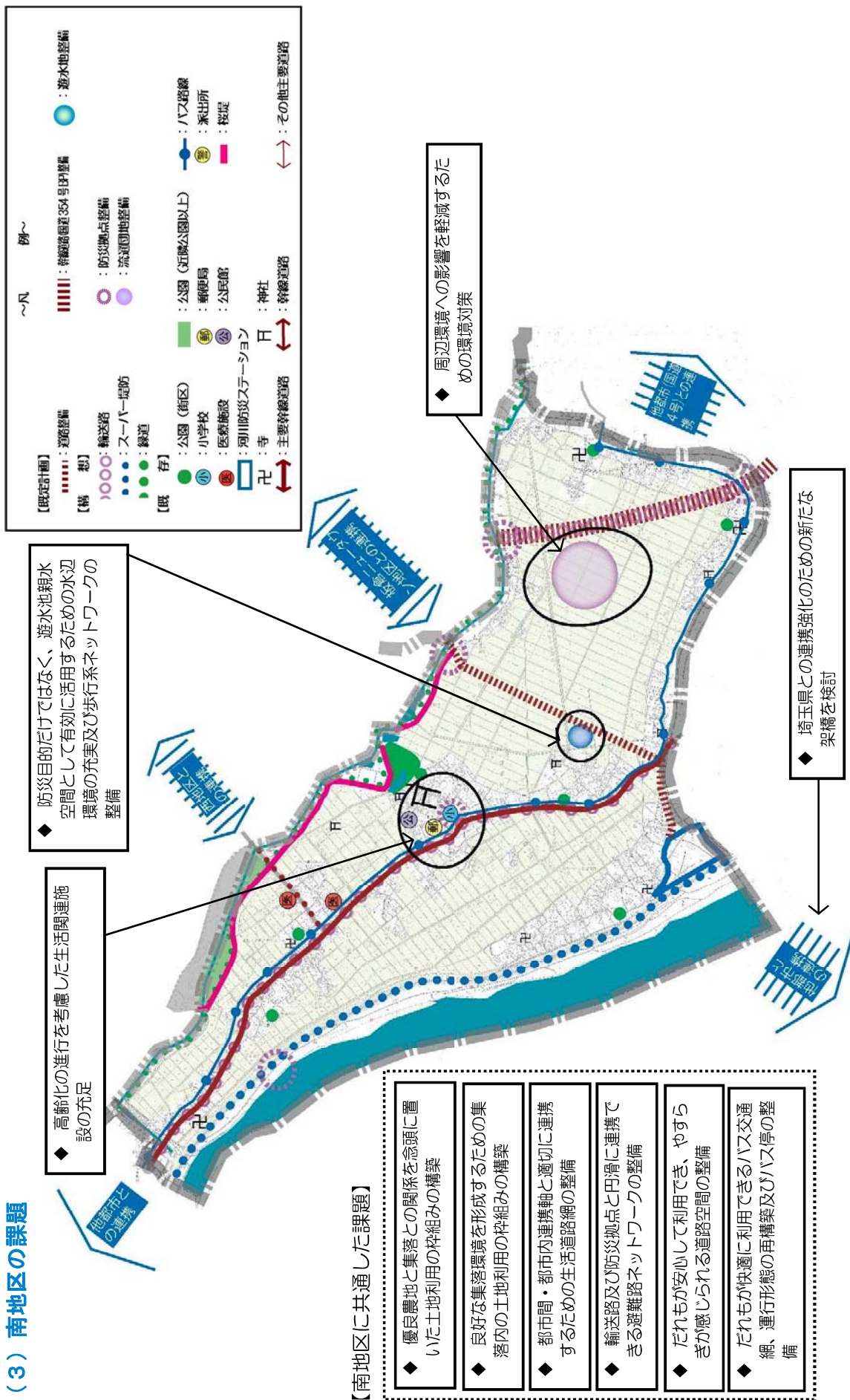
(2) 北地区の課題



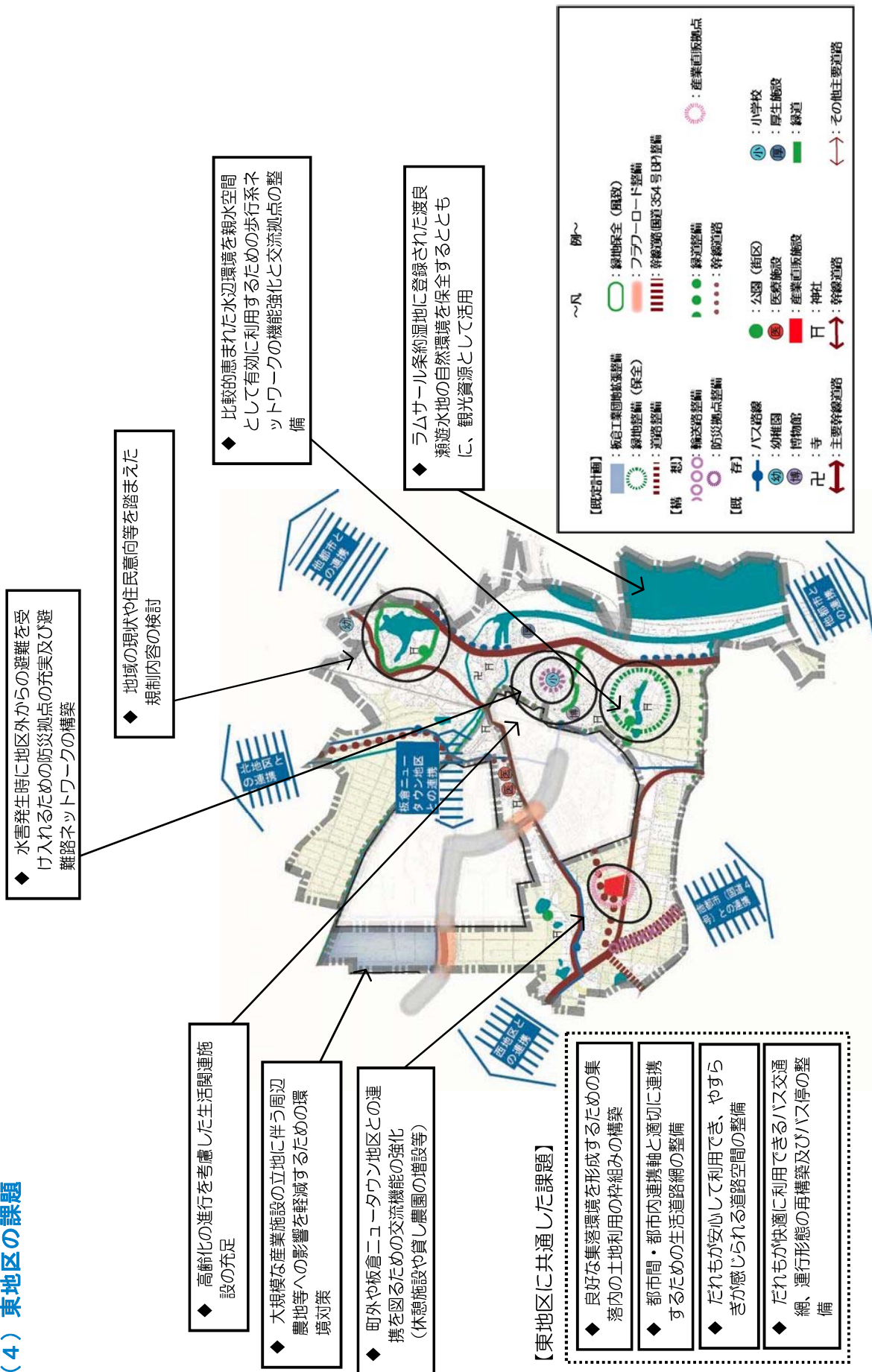
【北地区に共通した課題】

- ◆ 良好な集落環境を形成するための集落内の土地利用の枠組みの構築
- ◆ 輸送路及び防災拠点と円滑に連携できる避難路ネットワークの整備
- ◆ だれもが安心して利用でき、やすらぎが感じられる道路空間の整備
- ◆ だれもが快適に利用できるバス交通網、運行形態の再構築及びバス停の整備

(3) 南地区の課題



(4) 東地区の課題



(5) 板倉ニュータウン地区の課題

